

## 2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日  
上場取引所 東

上場会社名 清和中央ホールディングス株式会社  
コード番号 7531 URL <http://www.seiwa-chuo-holdings.co.jp>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)阪上 正章  
問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理本部長 (氏名)阪上 恵昭 (TEL)06-6581-2141  
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第1四半期の連結業績 (2024年1月1日～2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	14,661	△8.2	30	△53.2	66	△45.3	13	△81.3
2023年12月期第1四半期	15,964	17.2	66	△80.3	121	△66.8	71	△67.1

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 △59百万円 ( -%) 2023年12月期第1四半期 △59百万円 ( -%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	3.39	—
2023年12月期第1四半期	18.07	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	39,421	15,889	39.7
2023年12月期	39,752	16,008	39.7

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 15,658百万円 2023年12月期 15,774百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,000	△10.3	100	△43.8	160	△38.5	80	△51.9	20.32
通期	59,000	△5.7	320	93.2	430	43.0	290	180.7	73.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、(添付資料) P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年12月期 1 Q	3,945,100株	2023年12月期	3,945,100株
2024年12月期 1 Q	8,809株	2023年12月期	8,309株
2024年12月期 1 Q	3,936,466株	2023年12月期 1 Q	3,937,691株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、円安の影響もあってコロナ禍前を上回る水準でインバウンド需要は回復しましたが、一部メーカーの不正問題で自動車に関連した製造業の活動が一時停滞するなど、景気改善に足踏みがみられました。さらに世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが国内景気の下押しリスクとなる状況が続いております。

鉄鋼業界におきましては、資材価格の高騰や人手不足などを背景に、建築需要は低調な状況が続きました。一方、鉄鋼価格は原料の高値水準が続き、また人件費や運送費のコスト増もあって、鉄鋼メーカーは値上げの動きとなりましたが、当社グループが属する鉄鋼流通業界では、販売競争が激化しており、価格転嫁が進まない厳しい環境が続きました。

このような経営環境下において当社グループは、仕入面においては在庫の適正化に注力し、販売面においては適切な販売量の確保と販売価格の設定に重点を置き、きめ細かく営業活動を展開してまいりました結果、東日本地区における鉄骨加工の完工減もあり、当第1四半期連結累計期間の売上高は146億61百万円（前年同期比8.2%減）となり、利益面では在庫の販売スプレッドが大幅に縮小したことが影響し、営業利益は30百万円（前年同期比53.2%減）、経常利益は66百万円（前年同期比45.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13百万円（前年同期比81.3%減）の結果となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ3億31百万円減少し、394億21百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が6億67百万円増加したものの、前渡金が5億79百万円、電子記録債権が1億20百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2億13百万円減少し、235億31百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が7億72百万円増加したものの、電子記録債務が5億86百万円、前受金が2億65百万円減少したことによるものであります。

この結果、純資産は、前連結会計年度末に比べ1億18百万円減少し、158億89百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月14日に公表いたしました2024年12月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,186,386	1,152,434
受取手形及び売掛金	9,780,799	10,448,389
電子記録債権	6,839,180	6,718,446
商品	5,592,534	5,713,199
前渡金	4,693,673	4,114,546
その他	800,050	618,695
貸倒引当金	△69,533	△73,060
流動資産合計	28,823,090	28,692,651
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,673,475	1,654,209
土地	5,130,237	5,130,237
その他（純額）	721,513	693,492
有形固定資産合計	7,525,227	7,477,940
無形固定資産	810,779	779,285
投資その他の資産		
繰延税金資産	3,552	3,658
その他	2,595,951	2,473,770
貸倒引当金	△6,173	△6,173
投資その他の資産合計	2,593,330	2,471,256
固定資産合計	10,929,337	10,728,482
資産合計	39,752,427	39,421,133

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,564,407	10,336,765
電子記録債務	7,035,671	6,448,999
有償支給取引に係る負債	555,997	675,107
短期借入金	1,350,000	1,300,000
未払法人税等	33,025	55,851
前受金	2,554,256	2,288,986
賞与引当金	24,200	100,921
役員賞与引当金	25,000	7,250
その他	806,313	559,186
流動負債合計	21,948,872	21,773,067
固定負債		
繰延税金負債	1,074,917	1,043,321
役員退職慰労引当金	295,450	293,860
退職給付に係る負債	221,979	217,763
その他	203,048	203,136
固定負債合計	1,795,394	1,758,081
負債合計	23,744,267	23,531,149
純資産の部		
株主資本		
資本金	767,562	767,562
資本剰余金	633,602	633,602
利益剰余金	13,456,619	13,410,900
自己株式	△26,112	△26,112
株主資本合計	14,831,672	14,785,953
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	943,225	872,245
その他の包括利益累計額合計	943,225	872,245
非支配株主持分	233,262	231,786
純資産合計	16,008,160	15,889,984
負債純資産合計	39,752,427	39,421,133

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	15,964,720	14,661,267
売上原価	14,730,326	13,466,060
売上総利益	1,234,393	1,195,206
販売費及び一般管理費	1,168,248	1,164,243
営業利益	66,144	30,963
営業外収益		
受取利息	308	771
受取配当金	32,260	16,397
仕入割引	10,898	10,080
その他	15,302	9,848
営業外収益合計	58,769	37,097
営業外費用		
支払利息	2,570	1,232
その他	410	95
営業外費用合計	2,981	1,327
経常利益	121,932	66,733
特別損失		
固定資産除却損	—	630
特別損失合計	—	630
税金等調整前四半期純利益	121,932	66,103
法人税等	52,637	54,247
四半期純利益	69,294	11,855
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,845	△1,476
親会社株主に帰属する四半期純利益	71,139	13,332

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	69,294	11,855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△128,402	△70,979
その他の包括利益合計	△128,402	△70,979
四半期包括利益	△59,107	△59,123
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△57,440	△57,647
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,667	△1,476



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計上額 (注) 2
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,246,199	8,712,494	6,026	15,964,720	—	15,964,720
セグメント間の内部売上高 又は振替高	130	6,372	361,800	368,304	△368,304	—
計	7,246,330	8,718,867	367,826	16,333,024	△368,304	15,964,720
セグメント利益又は損失(△)	150,521	△74,242	263,485	339,764	△217,832	121,932

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△217,832千円は、セグメント間の取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計上額 (注) 2
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,976,559	7,678,501	6,206	14,661,267	—	14,661,267
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	3,111	350,065	353,176	△353,176	—
計	6,976,559	7,681,613	356,271	15,014,443	△353,176	14,661,267
セグメント利益又は損失(△)	94,253	△37,937	210,765	267,081	△200,347	66,733

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△200,347千円は、セグメント間の取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。